



# 栗山



学校だより  
学校運営協議会だより

校訓：誠実・自律・調和

令和8年2月24日

第10号



八王子市立浅川中学校

# 生徒も教師も『楽しい授業』を目指して

～教師の資格は自分自身が進歩していること（大村 智 博士）～

校長 市場 陽一郎

この学校だよりが発行される時には都立高校の試験も終わり、3年生は一区切りをつけて発表を待っていることでしょう。受験という試練を乗り越え、一回りも二回りも成長した姿がそこにあると信じています。この冬、ミラノ・コルティナオリンピックでの選手たちのパフォーマンスに多くの人々が勇気と感動をもらいました。その選手たちは自身の取り組みと支えてもらった人たちへの感謝の言葉を伝えていました。受験を経験した3年生にも是非とも周囲への感謝の気持ちを忘れずに、卒業、進学へと向かっていってほしいと思っています。下級生は成長した3年生の姿を目標に、誇れる上級生になるための心構えを作る学年末にしてください。

2月9日（月）本校が最重点目標に掲げている「学び合う授業づくり」のための今年度6回目の校内研究授業と協議会を行い、國學院大学の齋藤智哉教授から指導助言をいただきました。

以下がその内容をまとめたものになります。

【午前中の様子】1・2年生ともに、学び合いの形はできている。まだ1年生の方に学びに参加できていない生徒が散見される。教師の話が長くなると、どうしても学びから切れてしまうことは、改めて確認しておきたい。

【次年度の課題】

## 1. 1時間で何を学ばせたいのかを明確にする。

- \*何を学ばせたいのかが明確でないと、1時間の学びがぼやけてしまう。
- \*何を学ばせたいのかが明確になれば、評価規準もおのずと見えてくる。

## 2. 学びを子どもにゆだねる。

- \*ゆだねることと任せっぱなし(≒放任)はちがう。
- \*授業の主人公は子ども。教師が主人公にならないこと。
- \*どこかで子どもを信じ切れないと、教師の説明が長くなる傾向がある。

## 3. 「わからないこと」を全体で共有する場面を増やす。

- \*もっと生徒から「わからない」が出るように。わからないことを大切に。

## 4. 授業のデザインを転換する(共有の課題→ジャンプの課題を基本にする)

- \*学びの深まりを見据えると、課題の質を上げる必要がある。
- \*共有課題、ジャンプ課題というデザインで、授業の展開にメリハリを。



写真：山本教諭研究授業と協議会

指摘された課題を基に生徒による教員の授業評価アンケート結果を見ると、興味関心を持たせ、学び合う場面を多く設定している教員への授業評価が高いという傾向が顕著でした。説明が長い授業では生徒の成長を引き出せないのです。また教師が楽しいと感じる授業でなければ、生徒も楽しく、そして深く学べないということを全校で再確認しました。ノーベル賞受賞者大村智博士が教師への期待を込めて伝えられた「教師の資格は自分自身が進歩していること」とは、学び、進み続ける教師のみが生徒の前に立て、生徒たちから信頼されるということなのでしょう。

寒さも緩み始め、春はもうそこまで来ています。生徒たちが新たな季節を期待感を持って迎えらるるよう学校での指導と支援を行ってまいります。



## 令和7年度後期学校評価について

本校の学校評価（保護者、生徒、教職員、地域）は学校運営協議会の評価部を中心に年2回行われています。また、生徒による教員個々の授業評価アンケートと学び合う授業についてのアンケートも同時に実施しています。今年度も学校運営協議会評価部による評価委員会を2月12日（木）、浅川小学校長、地域、PTAの委員の皆様と行いました。回答いただいた「学校評価アンケート」を基に、生徒、教職員、保護者、地域アンケートの分析と今後の学校運営について話し合いました。昨年度と同様に肯定的な評価となりましたが、Webでのアンケート回答になってからの保護者回答率は70%を下回っており、次年度はアンケート方式の変更の検討やあらためて保護者の皆様にご協力をお願いしたいと考えているところです。

今回の生徒、保護者、評価委員会や学校運営協議会でのご意見を参考に今後の学校改善に努めていきます。尚、集計結果は学校ホームページ、ホームアンドスクールに掲載します。

## 学校評価委員会より

- 7月よりも12月の肯定的評価の増加は、良い学校になっていると判断してもよいのではないかと。
- 小中一貫教育やその連携の流れは良い方向で進んでいる。9年間で子どもたちを育成する視点を持つと、更に浅川の子どもたちを成長させられるのではないかと。
- 落ち着いたクラスであるかとの問いでは、生徒の肯定的な意見が高水準で維持されているが、学年差の解消をお願いしたい。また、生徒は更に落ち着いた学習環境を求めているのではないかと。（安心できる学級づくりを）
- 教員と生徒の関係（よく会話する、行事での満足感）は良い状態であり、教員の姿勢が結果に表れている。
- 学習評価、情報発信での保護者の評価が毎年低めに出ている。より丁寧な説明、情報提供を心掛ける。
- 学校を挙げての組織的ないじめ対応（毎月のいじめアンケート等）が生徒の高い評価につながっている。保護者への周知も行ってほしい。
- 多くの生徒が学校選択で入学してきている。学校の意識の高さが窺える。
- 部活動地域展開については近隣校との合同等への不安の声を聞くことがある。

## 保護者自由意見を受けて

- 人格形成や人としての成長に対して教員の取り組みや生徒一人一人への対応に対して高く評価をいただきました。今後も継続してまいります。
- 今年度、教員の指導が生徒との信頼関係を損ねていると受け止めざるを得ないことがありました。安全で安心できる学習環境を学校全体でつくる努力を行ってまいります。
- 音楽祭への取り組みを高く評価していただきました。ただ、今回課題曲がCD伴奏だったことに改善できないかという意見をいただきました。今後も様々な観点から検討を進めてまいります。

## 令和8年度教育課程の柱と行事予定

- ◎聴き合い、高め合うための学び合う授業づくり
- ◎自己指導能力、自主的行動力の伸長
- ◎不登校、いじめ未然防止
- ◎小中一貫教育とキャリア教育推進
- ◎基礎学力、思考力向上
- ◇週27時間（月曜5時間）設定による教員の働き方改革推進、教材研究、補充学習実施
- ◇水曜日を4時間授業とし、5校時目に生徒理解の時間、いじめ不登校対策、教員研修等を設定

### ◇主な学校行事実施の年間計画

- ・1学期始業式4/6（月）
- ・入学式4/8（水）
- ・体育祭5/30（土）
- ・1学期末考査6/17（水）～6/19（金）
- ・1学期終業式7/23（木）
- ・2学期始業式8/25（火）
- ・修学旅行9/3（木）より
- ・2学期中間考査9/24（木）
- ・福島移動教室9/27（日）より
- ・音楽祭10/10（土）
- ・2学期末考査11/18（水）
- ・職場体験11/25（水）より
- ・2学期終業式12/25（金）
- ・3学期始業式1/8（金）
- ・1年校外学習1/22（金）
- ・学年末考査2/24（水）～2/26（金）
- ・卒業式3/19（金）
- ・3学期修了式3/25（木）



# まなびの杜あさかわ 《 浅川中学校運営協議会の広報ページ 》

第10回 学校運営協議会報告 日時：令和8年2月12日（木）19：00～ 被服室

## 1. 会長あいさつ

今年度あと1回を残すのみです。1月18日（日）に学校運営協議会の連絡協議会に参加してきました。テーマは小中一貫教育でした。義務教育学校では、中一ギャップが少ないという話を聞きました。ただ、八王子市内の学校の中には学区と住まいが一致せず、学区内で小中一貫教育を行おうとしても、うまくいかない場合もあるとのこと。また、浅川中と浅川小では、小中合同で学校運営協議会を行っているが、実施している学校は少なく、また、小中の会長が同じところもあるようだが、必ずしもうまくいくとは限らないとの話も聞き、様々なケースについて知ることができました。

## 2. 各部の報告

- ①評価部 先ほど評価委員会を実施しました。アンケート結果について分析し、評価委員の皆様からご意見をいただきました。保護者、地域の方から率直な意見を頂き、充実した会になりました。浅川小学校ではHome&Schoolでアンケートをとっているとのこと、中学校でも取り入れると、手紙よりも回答率が高くなると思われるので、検討したいと思います。
- ②支援部 図書ボランティア活動、Eてらこやの活動、2月28日（土）の花いっぱい運動開催について。
- ③総務部 先日の新入生説明会で、部活動リーフレットを配布しました。生徒会から5枚の意見書を受け取りました。別館の技術室・理科室の冷暖房の設置については、市のほうへ働きかけています。地域教育推進課の方に意見書を送って対応をお願いしています。また、体育館への冷蔵庫設置については、PTAにも購入の検討をお願いしたいと思います。
- ④漢検担当 令和8年度は7月10日（金）、10月23日（金）に実施予定です。
- ⑤英検担当 令和8年度は5月22日（金）、9月25日（金）に実施を予定しています。1回目の申し込み期間が、例年より1週間くらい早いので、校内での申し込み期間も早めにする必要があります。
- ⑥事務局 学校だより発行は2月25日（水）です。令和8年度予算執行計画書について（資料配布）は昨年度と変更点ほぼなく計画しています。

## 3. 学校の様子など

### ①学校長より

先日、学び合いの研究授業を行いました。教員が楽しんでいなければ生徒も楽しくない、どちらも楽しめる授業づくりをしていくことを学びました。

来年度は35人学級となります。新入生の人数もそろそろ確定し、クラス数も決まっています。

### ②生活指導主任より

先日行われた、市内の生活指導主任の集まりでは、SNSを通じたトラブルが増えているとの話が出ました。学校では教師と生徒、家庭では親と子供、それぞれが信頼しあって関係が成り立っていますが、インターネットの世界には残念ながらそれがありません。生徒会朝礼で、SNSとの関わり方について改めて注意をします。もっとも、SNSの利用については学校では制限ができません。御家庭の責任のもと、適切に利用するよう指導していただきたいと思います。すべての生徒が加害者にも被害者にもならないことを願っています。

### ③各学年より

#### 1年生（福嶋）

1月23日に校外学習「都内巡り」を実施しケガ人も出ず、無事終了しました。一日班行動を行う中で、班員の知らない一面を知ってより仲が深まったり、トラブルを協力して解決したりできたようです。2月10日にしいたけの菌打ちと雪に覆われた栗山を散策しました。どちらも貴重な経験として楽しみながら学ぶことができていました。学級委員が企画して全クラスの班長を集めた班長会を行いました。テーマは「メリハリ」「時間の管理」「自分事として考える」でした。自分たちの課題を自分たちで解決していこうという姿に頼もしさを感じました。現在、インフルエンザにより欠席者が多い状態ですが、最後の定期考査に向けてそれぞれ頑張っています。

#### 2年生（越後谷）

2年生はインフルエンザが流行ってきています。教員でもインフルエンザにかかっている者がいますが、担任不在のクラスでも朝読書、朝学活に取り組んでいました。日頃から担任からの指示ができて、習慣ができています。成果だと思えます。現在、3年生が私立高校の入試期間なので、2年生も来年に向けて、意識を高めるように話をしています。学年末考査に向けても、個人差はあるものの、全体として意識が高まっていると感じています。3年生まであと少しです。

#### 3年生（小山内）

3年生は、都立の推薦入試が終わりました。例年に比べて高い合格率でした。先生方にしっかり面接対策などをして頂き、生徒たちも努力した結果だと思えます。既に進路が決まった生徒もいますが、毎朝、声掛けをして全体として頑張っていこうという雰囲気を作っています。3年生に関してはインフルエンザも少なく、体調管理ができています。授業を大切に過ごして、これから、生活の流れが崩れないように指導しています。

## 4. 議題 令和8年度教育課程について（義務教育9年間のキャリア教育についてなど。）

## 5. その他 毎年恒例の活動報告を、フォーマットに基づいて提出をお願いします。

・ 次回の学校運営協議会 3/5（木）19：00 被服室

## おおるり展

1月15日(木)～19日(月)、八王子市主催の美術展覧会「おおるり展」に、本校の生徒たちが出品しました。会場には、色彩豊かな作品や、細部までこだわった表現など、生徒一人ひとりの思いが込められた作品が並びました。どの作品も個性豊かで、日頃の学習の成果がよく表れていました。作品をご覧いただいた皆様、ありがとうございました。



## 生徒会朝礼



1月16日(金)、生徒会朝礼が行われました。生徒会からは、新年の心構えとして「良いスタートを切るために、良い行動を増やして行きましょう」と呼びかけ、「ネクタイを締めよう」という生活目標の発表がありました。生徒会として学校をよりよくする活動に力を入れていきます。

## 避難訓練

1月20日(火)、火災を想定した避難訓練を実施しました。今回は、昼休みに校舎内で火災が発生したという設定で、非常ベルの鳴動とともに、児童・生徒が放送の指示に従い、安全かつ迅速に避難する練習をしました。静かに移動をする姿勢は定着しています。今回の訓練を通して学んだことを、日常生活や家庭での防災意識にもつなげていきたいと思えます。



## 学び合い、高め合う研究授業を実施

1月21日(水)5時間目、体育、技術、美術の3教科で研究授業を行いました。生徒たちは意欲的に意見を交わし、楽しみながら互いの考えを深め合う姿が見られました。授業後の協議会では、指導方法や学びの工夫について活発な意見交換が行われ、今後の授業改善につながる有意義な時間となりました。

## 1年生校外学習 都内めぐり

1月23日(金)、1年生は校外学習「都内巡り」に行ってきました。事前学習では、東京の歴史や文化、見学先の見どころを班ごとに調べ、行動計画を立てて準備を進めてきました。当日は冬晴れの空の下、上野・浅草方面を中心に、博物館や歴史的名所、下町の商店街などを巡り、体験を行う班もありました。班ごとに協力しながら移動し、見学先の展示や体験から多くのことを学びました。

今回の校外学習を通して、生徒たちは東京の魅力を再発見するとともに、仲間と助け合いながら行動する大切さを実感しました。事後学習では、体験を振り返り、学んだことや感じたことをまとめています。これからの学校生活にも、この経験を活かしてくれることでしょう。



## 生徒会朝礼～千羽鶴をドイツへ～



2月6日(金)の生徒会朝礼では、「日進月歩」という2月の生活目標の発表がありました。「2月はたくさんの行事があります。日々着々と前に進みましょう。」と生徒会からメッセージが伝えられました。また、八王子の偉人ドイツに眠る肥沼博士に捧げるための千羽鶴を全校生徒で折りましたが、中心となって活動したハンドメイド部とボランティア部が千羽鶴をお披露目しました。2月12日には市長の前で受領式がおこなわれ、ドイツのヴェリーツェン市に生徒会長のメッセージと共に送られました。